

2019年3月期 決算説明資料(IFRS)

証券コード：5938

(2018年4月 – 2019年3月)

株式会社 LIXILグループ

2019年5月13日



この資料には、(株)LIXILグループの将来についての計画と予測の記述が含まれています。これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。

Copyright © LIXIL Group Corporation. All rights reserved.

2016年3月期よりIFRSに移行しています 各段階利益の名称の違いは以下のとおりです

日本基準	IFRS (当社財務報告)
	継続事業
売上高	売上収益
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
営業利益	事業利益 (CE)
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	税引前利益
	継続事業からの当期利益
	非継続事業
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益
非支配持分に帰属する当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「事業利益 (CE)」は日本基準の「営業利益」に相当

〔(開示事項の経過)連結子会社の異動(株式譲渡)の進捗状況に関するお知らせ〕に開示(18/10/22)のとおり2019年3月期第2四半期よりベルマステリーザ社及びその子会社の事業を「非継続事業」から「継続事業」に分類し直しています。比較のため前期も同様に組替を行っています。

2019年3月期 決算ハイライト

▶ 従来継続事業は修正業績予想⁽¹⁾を達成するも、 ペルマステイリーザ社の損失計上により最終利益赤字

- **売上収益 1兆8,326億円、前年同期比0.2%増**
国内は前年比1.8%の増収、海外はペルマステイリーザ社の受注抑制等影響により減収
- **事業利益 128億円、前年同期比83%減**
国内：上期減益の影響が残るものの、下期の国内事業における需要の回復、
販管費抑制などが奏功し減益幅縮小
海外：人件費、資材等のコスト上昇、工事損失引当金等の計上により減益
- **最終利益⁽²⁾ -522億円、ペルマステイリーザ社における損失計上により赤字**
上記の事業利益の減少、および、前年にあった一過性の関係会社・投資不動産等
売却益が剥落したことを主因として、税前利益831億円（うちペルマステイリーザ社
406億円）の減少。税金費用は、前期計上した子会社売却に関連する繰延税金
資産の戻し入れ等により229億円増加



(1) 2018/10/22公表

(2) 最終利益=親会社の所有者に帰属する当期利益

3

2019年3月期 連結業績結果

億円	19/3期 4Q3カ月 実績		前年 同期比	18/3期 通期12カ月 実績		19/3期 通期12カ月 実績		前年同期比	
	実績	%		前年度 遡及修正後 報告額	実績	増減	%		
売上収益	4,514	-1.6%		18,293	18,326	33	0.2%		
（従来）継続事業	4,285	+3.4%		16,648	16,894	246	+1.5%		
ハ°ルマステイリーザ°	229	-48.7%		1,645	1,432	-213	-13.0%		
売上総利益	1,174	-16.2%		5,769	5,326	-443	-7.7%		
(%)	26.0%	-		31.5%	29.1%	-2.5pt	-		
事業利益⁽¹⁾	-243	-		760	128	-632	-83.2%		
(%)	-5.4%	-		4.2%	0.7%	-3.5pt	-		
（従来）継続事業	81	+21.2%		753	543	-210	-27.8%		
ハ°ルマステイリーザ°	-324	-		7	-415	-423	-		
最終利益⁽²⁾	-543	-		546	-522	-1,068	-		

- 第4四半期3カ月においては、ハウジング事業の増収貢献あるも、主としてビルディング事業（海外）における不採算地域での受注抑制影響により減収
- 第4四半期3カ月における事業利益は、ビルディング事業（海外）における受注抑制等による粗利の減少・追加工事コスト計上影響⁽³⁾により減益、最終利益は赤字化



(1) 日本基準の「営業利益」に相当

(2) 親会社の所有者に帰属する当期利益

(3) 2019年4月18日公表「海外子会社における損失の計上に伴う通期業績予想の修正、および国内子会社での特別損失の計上に関するお知らせ」を参照

4

第4四半期（3か月・累計） セグメント別業績概況

第4四半期3か月においては、ハウジング事業・住宅・サービス事業の増収貢献、ハウジング事業の増益貢献あるも、ビルディング海外事業における受注抑制等・追加コスト計上影響で減収減益

	(億円)	第4四半期 3か月			19/3期 12か月		
		18/3期 4Q	19/3期 4Q	増減 金額	18/3期 通期累計	19/3期 通期累計	増減 金額
LWT ⁽¹⁾	売上収益	2,128	2,127	-1	8,279	8,331	53
	事業利益	144	141	-3	738	602	-136
LHT	売上収益	1,297	1,359	62	5,352	5,408	56
	事業利益	16	47	31	275	207	-68
LBT	売上収益	726	537	-189	2,715	2,560	-154
	事業利益	23	-300	-323	46	-381	-427
流通・小売り事業 (D&R)	売上収益	394	404	10	1,735	1,764	29
	事業利益	-3	1	4	69	78	8
住宅・サービス事業等 (H&S)	売上収益	128	168	41	523	579	56
	事業利益	4	9	5	25	35	9
全社/連結調整	売上収益	-83	-81	3	-311	-316	-6
	事業利益	-109	-141	-32	-393	-412	-19
合計	売上収益	4,590	4,514	-75	18,293	18,326	33
	事業利益	75	-243	-318	760	128	-632

LIXIL

(1) 19/3期1Qより、報告セグメントを変更し、キッチンテクノロジー事業をウォーターテクノロジー事業に含めています

(2) 事業売却等影響は、前期LWTにおいて、売上-67億円、事業利益-2億円、当期LHTにおいて売上-44億円、事業利益-2億円です

5

第4四半期（3か月・累計） 国内テクノロジー事業ハイライト

	(億円)	第4四半期 3か月			19/3期 12か月		
		18/3期 4Q	19/3期 4Q	増減 金額	18/3期 通期累計	19/3期 通期累計	増減 金額
LWT	売上収益	1,107	1,094	-14	4,356	4,353	-3
	事業利益	35	60	25	336	292	-44
LHT	売上収益	1,264	1,331	68	5,208	5,300	92
	事業利益	23	51	28	283	213	-70
LBT	売上収益	280	308	28	1,067	1,128	61
	事業利益	16	25	8	47	36	-11
合計	売上収益	2,650	2,733	82	10,631	10,782	150
	事業利益	74	136	62	665	540	-125

国内販売体制安定化により、3Q 3か月に引き続き、4Q 3か月においても3事業合計で増収増益

- ウォーターテクノロジー事業：減収なるも、コストダウン・販管費抑制により増益
- ハウジングテクノロジー事業：エクステリア、インテリア建材の販売好調により増収増益
- ビルディングテクノロジー事業：堅調なビル需要を受け、増収増益

LIXIL

6

2020年3月期 通期業績見通し

2020年3月期 主要業績指標（全社）

海外LWTのシナジー商品拡販促進とペルマステイラーズの再生計画実行により、増収増益を計画

(億円)	通期			
	[A] 19/3期 通期	[B] 20/3期 通期 業績予想	[C]=[B]-[A] 対19/3期 通期	[C]/[A] 対19/3期 通期 (%)
売上収益	18,326	18,500	174	1%
(従来) 継続事業	16,894	17,030	136	1%
ペルマステイラーズ	1,432	1,470	38	3%
事業利益	128	470	342	267%
(従来) 継続事業	543	590(1)	47	9%
ペルマステイラーズ	-415	-120	295	-
営業利益	-150	380	530	-
(従来) 継続事業	489	579(1)	91	19%
ペルマステイラーズ	-639	-199(2)	440	-
税引前利益	-180	440	620	-
(従来) 継続事業	475	663(3)	189	40%
ペルマステイラーズ	-654	-223	431	-
税金費用	313	264	-49	-16%
(従来) 継続事業	190	268	78	41%
ペルマステイラーズ	123	-4	-127	-
非支配持分	29	26	-3	-10%
親会社の所有者に帰属する 当期利益（損失）	-522	150	672	-
(従来) 継続事業	253	369	116	46%
ペルマステイラーズ	-775	-219	556	-

(1) 事業利益と営業利益の間の「その他収益・費用」に、公表済みクローリング前の子会社株式等譲渡について現時点で見込まれる譲渡損益の額を含む

(2) 構造改革費用(見込額)を含む

(3) 公表済みクローリング前の関連会社株式譲渡について現時点で見込まれる譲渡損益の額を含む

※ その他、会計基準改正影響(IFRS16リース会計、2019年4月1日より適用)は、P11に説明

2020年3月期 業績予想前提条件・主要業績指標（全社）

前提条件

		19/3期 (実績)	20/3期 (見通し)
住宅着工 (千戸/YoY)	総数	953/+1%	920/-3.4%
	リフォーム	-	+2.2%
	非住宅	-	-2.1%
通期為替レート (平均レート)	円/米\$	110.69	115
	円/ユーロ	128.43	133
原材料価格 (千円/トン)	アルミ	249	237
	銅	632	694

原材料年間購入量（概算値） アルミ：約18万トン、銅：約2万4千トン

主要業績指標、等

	[A]	[B]	[B]-[A]
(億円)	19/3期 (実績)	20/3期 (見通し)	差
ROE	-9.1	2.8	11.9
ROA	-2.5	0.7	3.2
EBITDA ⁽¹⁾	813	1,504	691
設備投資 ⁽²⁾	676	850	174
減価償却費 ⁽²⁾	685	1,031	349
研究開発費	284	290	6

※上記、枠内の数値に対する会計基準改正影響（IFRS16 リース会計）についてはP11を参照

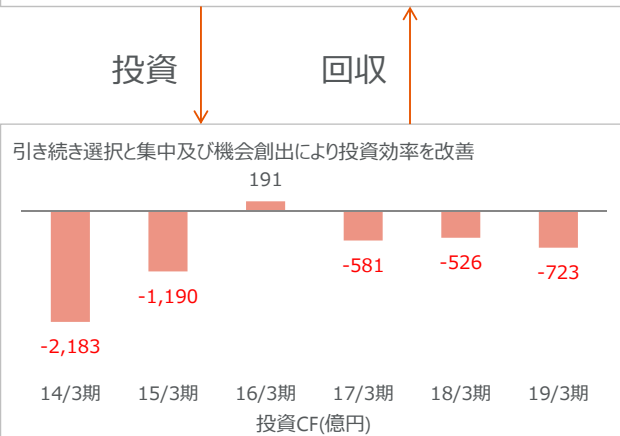
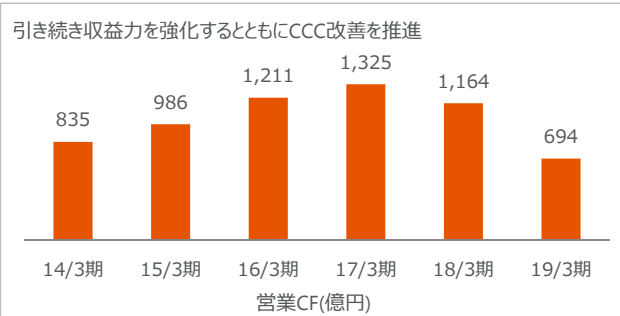


(1) EBITDA（事業利益 + 減価償却費）にて算出
(2) 設備投資・減価償却費には無形資産を含む

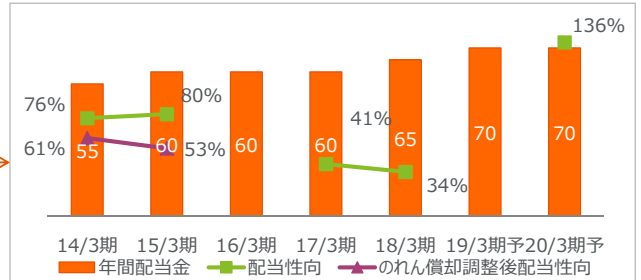
9

財務政策・配当方針

投資効率と安全性指標を重要目標達成指標（KGI: Key Goal Indicator）とし、投資による収益性の向上と財務体質の改善を両立し、企業価値の向上・安定的な株主還元を目指す

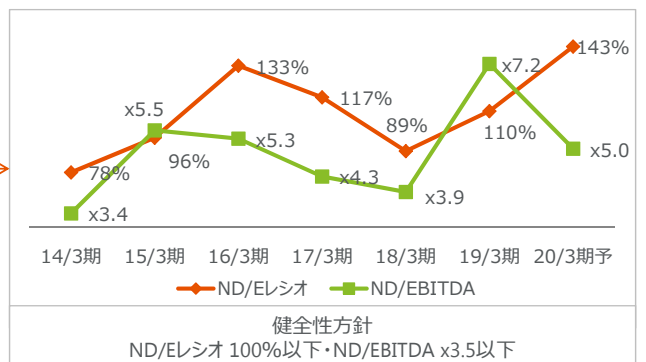


還元



配当方針:連結ベースで配当性向30%以上
自己株式取得方針:資金状況、株価水準を判断し、機動的に実施
※16/3期・19/3期は純損失のため配当性向を算出しておりません

返済



健全性方針
ND/ELレシオ 100%以下・ND/EBITDA x3.5以下



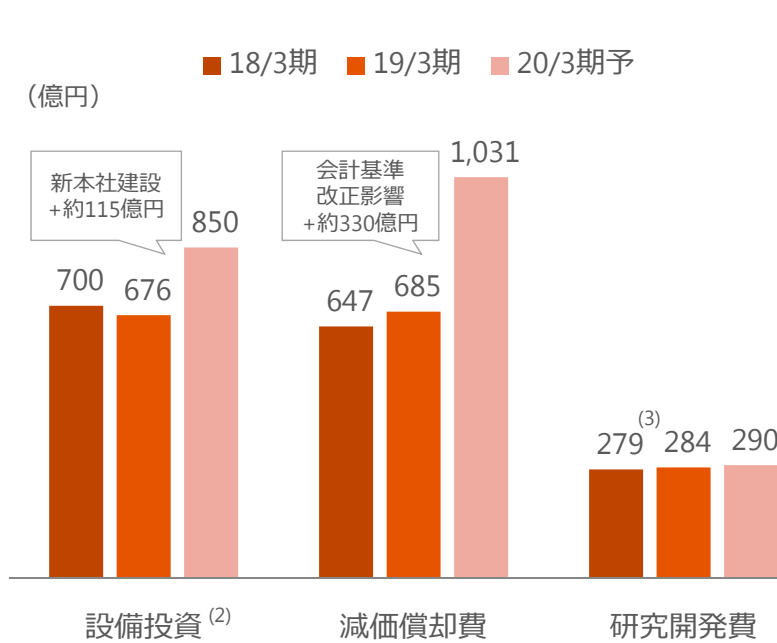
※上記CFは非継続事業を含む

※14/3期まで日本基準、15/3期からIFRS

10

設備投資・減価償却費・研究開発費

中長期での成長を支える積極投資を継続。ただし、投資効率と安全性指標を重要目標達成指標（KGI）とすることにより、財務体質の改善と収益性の向上を両立



会計基準改正影響：IFRS16 リース取引 20/3期～

概要

新リース会計基準では、従来賃貸借処理されていたリース契約が資産・負債としてオンバランス化され、資産部分は、減価償却を行うこととなります。また負債部分については、支払の都度、元本と利息を分けて処理することとなります。

主な影響（20/3期末時点 見込額）

- 総資産：約1,210億円増加
- 有利子負債：約1,215億円増加
- EBITDA⁽¹⁾：約340億円の増加
- 事業利益：約10億円の増加
 - 販管費：賃借料 約340億円減少
 - 販管費：減価償却費 約330億円増加
- 税前利益：約5億円の減少
 - 金融費用：支払利息 約15億円増加
- 営業キャッシュフロー：約325億円の増加
- 財務キャッシュフロー：約325億円の減少

※ 会計基準改訂影響は、19/3末時点における見積額であり、様々な仮定の下で試算しています。その為、実際の業績は現時点での見積額と大きく異なる可能性があります。

LIXIL

(1) EBITDA（事業利益＋減価償却費）にて算出
(2) 設備投資・減価償却費には無形資産を含む。

(3) 18/3期 有価証券報告書における開示数値との差、約3億円は、前年度、非継続事業に分類されていた連結子会社に帰属する研究開発費

11

セグメント別決算の概要と今後の重点施策



LIXIL Water Technology



LIXIL Housing Technology



LIXIL Building Technology



流通・小売り



住宅・サービス

Water Technology / ウォーターテクノロジー事業

日本事業は概ね売上横ばい。海外事業は増収ながら資材高影響等で粗利減少、粗利の改善・販管費削減進めるも減益

4月-3月 億円		19/3期 通期	YoY 現地通貨 ベース	20/3期 通期予想		
地域別売上 (1)	アメリカ	1,435	-1%	+2%		
	欧州、中東、 アフリカ地域	1,680	+3%	+2%		
	アジア太平洋地域	1,078	+8%	+8%		
	日本	4,353	0%	0%		
	連結調整	-215				
	Water Technology	8,331	+1%	事業 利益率%	8,600	+3% 事業 利益率%
事業利益 (1)	アメリカ	65	-35%	5%	+51%	7%
	欧州、中東、 アフリカ地域	221	-8%	13%	+10%	14%
	アジア太平洋地域	88	-22%	8%	+32%	10%
	日本	292	-13%	7%	-19%	5%
	連結調整	-64				
	Water Technology	602	-18%		648	+8%
事業利益率		7.2%	-1.7pt		7.5%	

■ アメリカ

✓ 売上高は概ね横ばい、販管費削減に努めるも資材高等のコスト増により減益

■ 欧州、中東、アフリカ地域

✓ 中欧軟調も、その他地域における売上好調により、欧州売上前年比4%増、但し販管費削減に努めるも資材高影響により減益

■ アジア太平洋地域

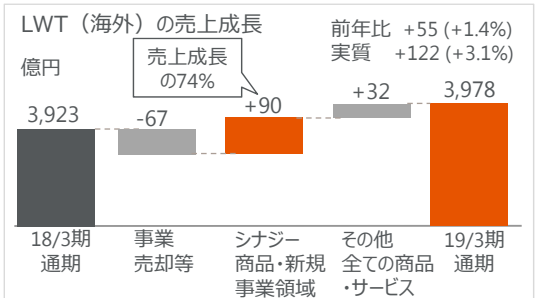
✓ 中国でのマーケティング施策が奏功し増収するも先行投資による販管費増により減益

■ 日本

✓ 売上高概ね横ばい、上期の売価・商品ミックス悪化と資材高影響により減益

■ 20/3期における重点施策

シナジー商品拡販等によるシェアアップと原価・販管費の継続的改善活動による利益率の向上



LIXIL

(1) 地域別はマネジメントベース、合計は制度会計ベース
制度連結会計 為替レート: 19/3期 実績 1 USD=110.69円、1EUR=128.43円
マネジメントベース為替レート: 19/3期 1USD=115円、1EUR135円と比較、20/3期 前提 1USD=115円、1EUR=133円

13

Housing Technology / ハウジングテクノロジー事業

下期における需要回復により、増収。エクステリア・インテリア建材の売上好調に加え、サッシ・ドアの下期売上改善により上期に対し、利益率大幅改善

4月-3月 億円		19/3期 通期	YoY	20/3期 通期予想	
地域別売上	日本	5,300	+2%	0%	
	海外	108	-25%	-35%	
	Housing Technology	5,408	+1%	5,350	-1%
事業利益	Housing Technology	207	-25%	259	25%
	事業利益率	3.8%	-1.3pt		4.8%

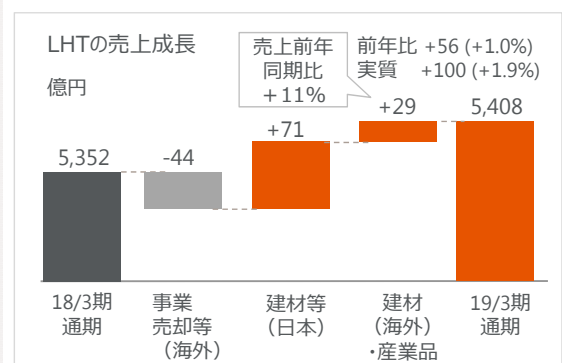
■ 日本

下期以降、エクステリア、インテリア建材の売上好調により商品ミックス良化、サッシ・ドアについても下期大幅改善により利益率改善

■ 20/3期における重点施策

外部環境に影響されない筋肉質な体質づくり

- 新規市場開拓、新規事業開拓
- 高付加価値商品の供給
- ローコストオペレーションへの転換



LIXIL

14

Building Technology / ビルディングテクノロジー事業

▶ 堅調なビル需要により国内事業が伸びるも、海外事業における受注抑制・工事コスト⁽¹⁾の大幅増加により減収減益。再生計画の着実な実行によりキャッシュフロー・収益性の回復に注力

4月-3月 億円		19/3期 通期	YoY	20/3期 通期予想
地域別売上	日本	1,128	+6%	+3%
	海外	1,432	-13%	+3%
	Building Technology	2,560	-6%	2,630 +3%
事業利益	Building Technology	-381	-427	-97 -
	事業利益率	赤字	-	赤字

- **日本**
堅調なビル需要を受け、増収
開発費・運送費増加等により減益
- **20/3期における重点施策**
グループ内企業間のシナジーの活用・納材から
空間提案型へのシフトによる付加価値の向上、
新たな顧客の開拓と受注の確保、原価・販管費の
継続的改善活動による利益率の向上
- **海外（ペルマステイラーザ）**
主として採算が悪化している北米地域における
受注抑制などによる減収、受注物件精査の結果、
認識した追加工事コストの増加による赤字幅増加
- **20/3期における重点施策**
当期2Qに継続事業に振替以降、再度受注
物件全件について厳格に精査し、19/3期4Qに
策定した再生計画⁽²⁾の着実な実行による、
キャッシュフローの改善、収益性の回復

LIXIL

(1) 将来悪化見込（工事損失引当金の計上等）分を含む

(2) 2019年4月18日公表「海外子会社における損失の計上に伴う通期業績予想の修正、および国内子会社での特別損失の計上に関するお知らせ」を参照

15

流通・小売り事業（D&R）、住宅・サービス事業等（H&S）

▶ リフォーム関連売上が既存店売上を牽引し、増収増益

4月-3月 億円		19/3期 通期	YoY	20/3期 通期予想
D & R	売上 ⁽¹⁾	1,764	+1.6%	1,880 +7%
	事業利益 ⁽¹⁾	78	+12%	62 -20%
	事業利益率 ⁽¹⁾	4.4%	+0.4pt	3.3%

- 19/3期12ヵ月で、7店舗新規出店
- リフォーム関連売上構成比率
37.8%→39.6%（前年同期比+1.8pt）
- **20/3期における重点施策**
 - ・ 中長期でリフォーム関連売上構成比率50%を
めざし、出店加速し、プロ事業者の顧客化を促進
 - ・ 7店舗出店計画

▶ 重点施策である新事業領域・非新築領域への注力により増収増益

4月-3月 億円		19/3期 通期	YoY	20/3期 通期予想
H & S	売上	579	+11%	570 -1%
	事業利益	35	+36%	33 -4%
	事業利益率	6.0%	+1.1pt	5.8%

- 新築以外⁽²⁾売上構成比
35%→39%（前年同期比+4.0pt）
- **20/3期における重点施策**
 - ・ B to C、非新築領域（ストック市場）への
シフトの加速
 - ・ 新規事業の推進

LIXIL

(1) IFRSベース（株）LIXILビバ（証券コード：3564）は日本会計基準

(2) 既存・非新築領域、新事業領域

16

連結財政状態

億円	[A]	[B]	増減			
	18/3月末	19/3月末	売却目的で保有する資産/負債振替額		その他 (実質増減)	[B]-[A] 増減合計
			非継続事業	その他		
現金及び現金同等物	1,388	1,414	51	-17	-8	27
営業債権及びその他の債権	3,433	4,017	592	-41	32	584
棚卸資産	2,179	2,346	50	-11	① 128	167
売却目的で保有する資産	1,802	114	-1,810	113	② 9	-1,688
その他	12,270	12,704	1,117	-45	② -637	435
資産合計	21,071	20,595	-	-	-476	-476
営業債務及びその他の債務	3,390	3,924	383	-20	③ 171	534
有利子負債	6,879	7,260	233	0	④ 148	380
売却目的で保有する資産に直接 関連する負債	1,275	50	-1,378	50	104	-1,224
その他	3,032	3,690	762	-29	-75	658
負債合計	14,576	14,924	-	-	348	348
自己株式	-490	-489	-	-	1	1
その他	6,986	6,161	-	-	-825	-825
純資産合計	6,496	5,672	-	-	-824	-824
(1) 自己資本比率(%)	29.3%	25.9%				-3.4pt
(2) 一株当たり純資産(円)	2,128.77	1,839.59				-289.18
期末株式数(千株)	289,790	290,095				305
Net有利子負債	5,492	5,845				354

- ① 主に受注残増加による在庫積み増しによる増加
 ② 無形資産の減損、投資有価証券の評価減⁽³⁾および為替変動による減少
 ③ 子会社における支払方法の変更による増加
 ④ 運転資金の借入による増加

LIXIL

(1) 親会社所有者帰属持分比率
 (2) 1株当たり親会社所有者帰属持分

(3) 評価損はその他の包括利益(BS)に直入

17

キャッシュフローの状況及び現金残高

億円	18/3期	19/3期	増減額
継続事業からの税引前利益	900	-180	-1,080
非継続事業からの税引前損失	-249	-	249
税引前利益	651	-180	-831
減価償却費及び償却費	647	685	38
法人所得税等支払	-319	-293	25
運転資本	-6	-61	-55
売却目的で保有していた処分グループの公正価値 評価により認識した損失/再測定により認識した利益 その他 ⁽²⁾	219	-20	-239
	-28	564	592
営業キャッシュフロー	1,164	694 ①	-470
投資キャッシュフロー	-526	-723	-197
(うち有形・無形資産取得支出)	-700	-676	23
フリーキャッシュフロー	638	-30 ③	-667
財務キャッシュフロー	-438	16	454
現金及び現金同等物の期末残高	1,388	1,414	27

- ① 営業キャッシュインフローは、税引前利益の減少及び運転資本の悪化により、470億円の減少
 ② 投資キャッシュアウトフローは、前期のグループ会社株式売却による収入剥落を主因として197億円の増加
 ③ フリーキャッシュフローは、前年同期比667億円の減少

LIXIL

(1) 「非継続事業からの税引前損失」と「売却目的で保有していた処分グループの公正価値評価により認識した損失/再測定により認識した利益」は相殺
 (2) 19/3期の営業キャッシュフロー-「その他」は、減損損失302億円、その他主として為替換算影響

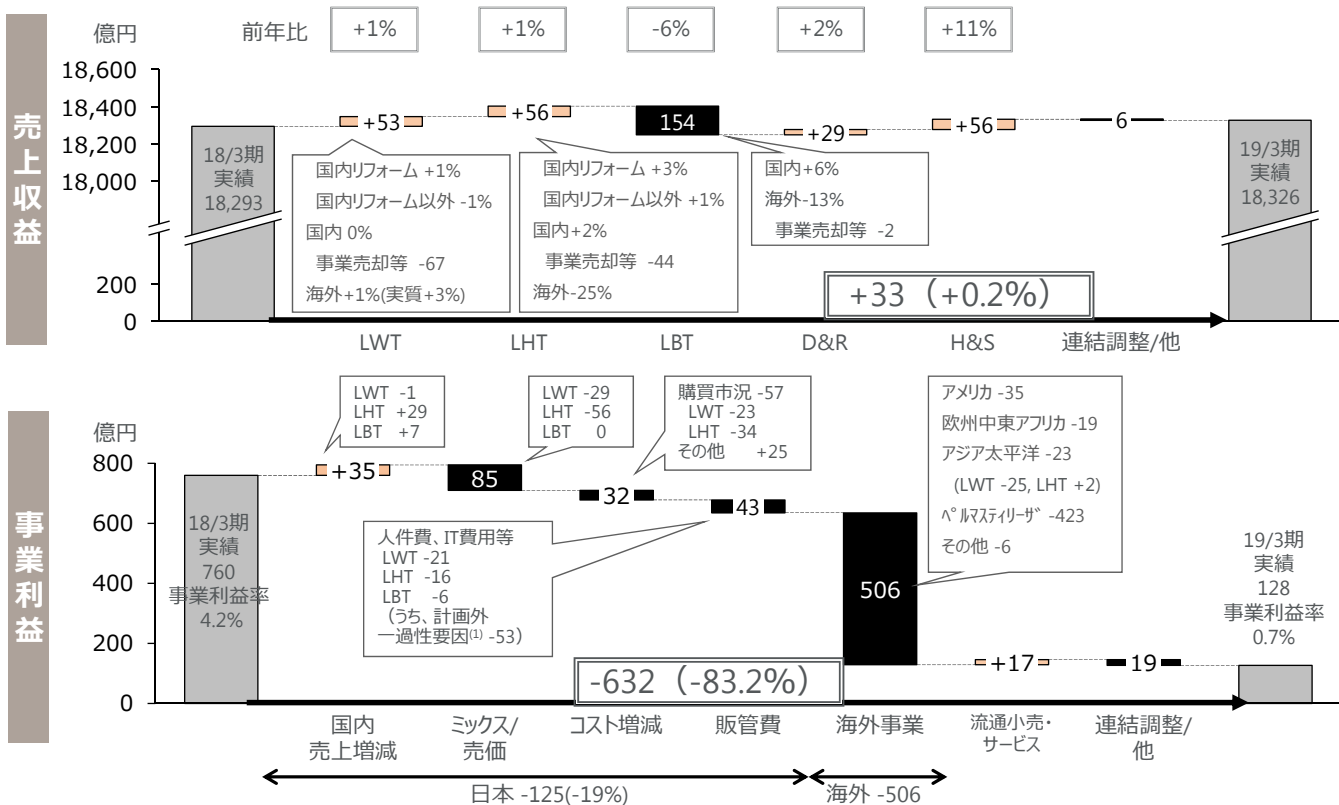
18

ご参考

2019年3月期 連結業績結果（詳細）

億円	(A)	(B)-(A)	(B)	(C)	(C)-(B)		
	18/3期 通期実績	非継続損益 からの振替額	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	前年同期比		
	前年度 報告額	差引き	前年度遡 及修正後 報告額	実績	増減 うち 為替影響	(C)-(B)	%
売上収益	16,648	1,645	18,293	18,326	-39	33	0.2%
（従来）継続事業	16,648	-	16,648	16,894	-26	246	+1.5%
パルマステイラザ	-	1,645	1,645	1,432	-13	-213	-13.0%
売上総利益	5,635	134	5,769	5,326	-12	-443	-7.7%
(%)	33.8%	-	31.5%	29.1%	-	-2.5pt	-
事業利益⁽¹⁾	753	7	760	128	-3	-632	-83.2%
(%)	4.5%	-	4.2%	0.7%	-	-3.5pt	-
（従来）継続事業	753	-	753	543	-3	-210	-27.8%
パルマステイラザ	-	7	7	-415	0	-423	-
最終利益⁽²⁾	546	-	546	-522	-	-1,068	-
EPS (円)	189	-	189	-180	-	-369	-
EBITDA⁽³⁾	1,371	36	1,407	813	-	-594	-42.2%
(%)	8.2%	-	7.7%	4.4%	-	-3.3pt	-

2019年3月期 売上収益・事業利益の増減（前年同期差）



LIXIL (1) うち、新取引制度に関連する増加 26億円（1Q 21億円、2Q 5億円）、その他27億円

21

2019年3月期 その他収益・費用、金融収益・費用 内訳

億円	18/3期 通期実績	非継続損益 からの振替額	18/3期 通期実績 選及修正後	19/3期 通期実績	増減額
償還収入	64	2	65	65	-1
有形固定資産売却益	4	3	8	2	-6
子会社株式売却益	52	-	52	-	-52
投資不動産売却益	68	-	68	8	-60
売却目的で保有していた処分グループの再測定により認識した利益	-	-	-	20	20
その他	73	-	73	59	-14
その他の収益	261	5	266	154	-112
賃貸原価	44	-	44	42	-1
有形固定資産除売却損	27	0	27	26	-1
減損損失	63	-	63	302	239
売目資産の公正価値評価損	-	219	219	-	-219
その他	71	12	83	62	-21
その他の費用	204	231	435	432	-3
受取利息	18	1	19	12	-7
受取配当金	13	1	13	15	2
デリバティブ評価益	-	-	-	28	28 (1)
為替差益	100	-8	91	-	-91 (2)
その他	4	0	4	13	9
金融収益	135	-7	128	69	-59
支払利息	50	4	54	53	-2
デリバティブ評価損	103	19	122	-	-122 (2)
為替差損	-	-	-	41	41 (1)
その他	14	0	15	7	-8
金融費用	167	24	191	101	-90

(1)「デリバティブ評価益」は「為替差損」と両建てで表示されています。

19/3期 通期実績	
デリバティブ評価益	28
為替差損	-41
Net	-13損

(2)「為替差益」は「デリバティブ評価損」と両建てで表示されています。

18/3期 通期実績	
為替差益	91
デリバティブ評価損	-122
Net	-31損



セグメント別 実績及び通期業績予想

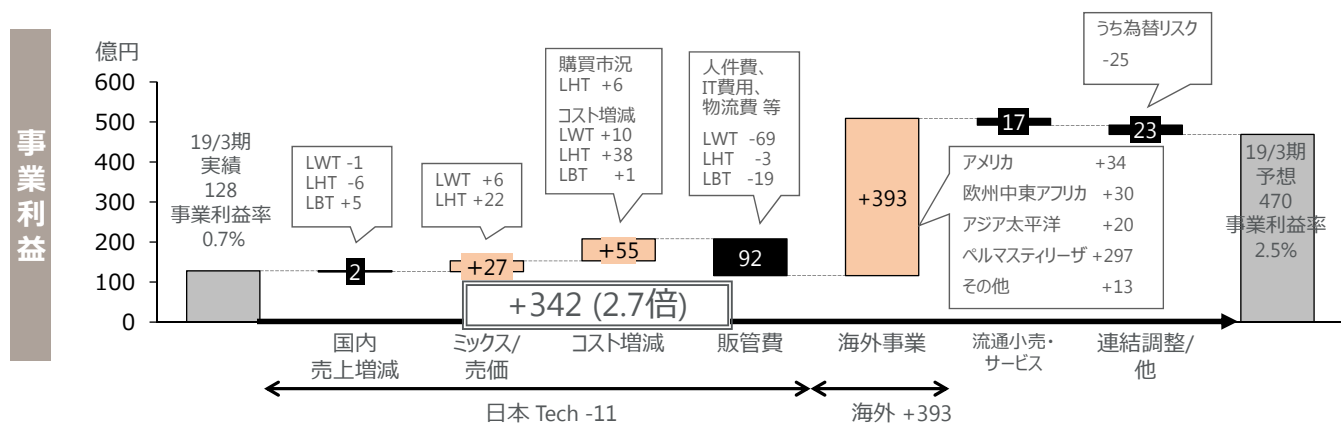
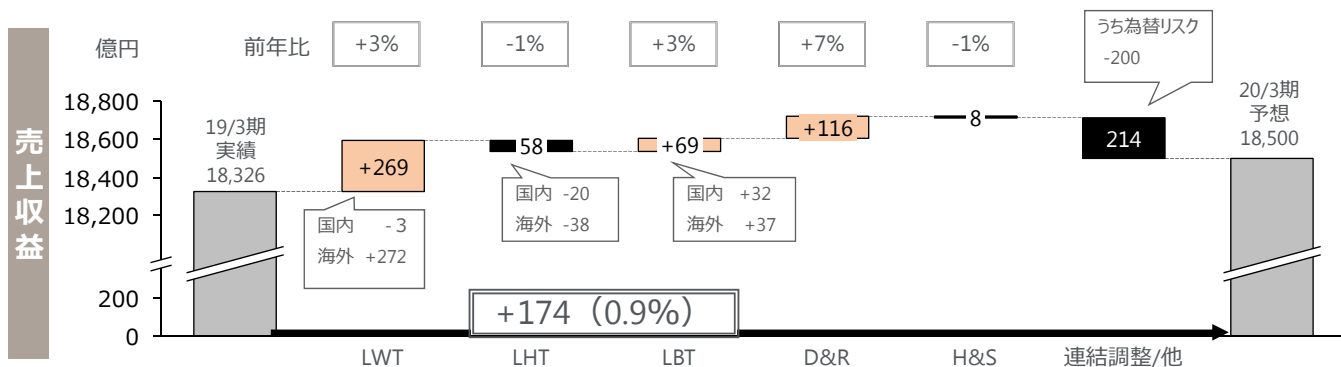
単位：億円		18/3期 通期 ⁽¹⁾			19/3期 通期			前年同期比%	20/3期 通期予想			
		国内	海外	計	国内	海外	計		国内	海外	計	前年同期比%
LWT	売上	4,356	3,923	8,279	4,353	3,978	8,331	0.6%	4,350	4,250	8,600	3.2%
	事業利益	336	403	738	292	311	602	-18.4%	237	411	648	7.5%
	%	7.7%	10.3%	8.9%	6.7%	7.8%	7.2%	-1.7pt	5.4%	9.7%	7.5%	+0.3pt
LHT	売上	5,208	144	5,352	5,300	108	5,408	1.0%	5,280	70	5,350	-1.1%
	事業利益	283	-8	275	213	-6	207	-24.7%	269	-10	259	25.2%
	%	5.4%	-	5.1%	4.0%	-	3.8%	-1.3pt	5.1%	-	4.8%	+1.0pt
LBT	売上	1,067	1,648	2,715	1,128	1,432	2,560	-5.7%	1,160	1,470	2,630	2.7%
	事業利益	47	-1	46	36	-417	-381	-	23	-120	-97	-74.6%
	%	4.4%	-	1.7%	3.2%	-	-	-	2.0%	-	-	+11.2pt
D&R	売上	1,735	-	1,735	1,764	-	1,764	1.6%	1,880	-	1,880	6.6%
	事業利益	69	-	69	78	-	78	11.7%	62	-	62	-19.7%
	%	4.0%	-	4.0%	4.4%	-	4.4%	+0.4pt	3.3%	-	3.3%	-1.1pt
H&S	売上	523	-	523	579	-	579	10.6%	570	-	570	-1.4%
	事業利益	25	-	25	35	-	35	36.1%	33	-	33	-4.5%
	%	4.8%	-	4.8%	6.0%	-	6.0%	+1.1pt	5.8%	-	5.8%	-0.2pt
連結調整・他	売上	-	-	-311	-	-	-316	-	-	-	-530	-
	事業利益	-	-	-393	-	-	-412	-	-	-	-435	-
LIXILグループ	売上	12,890	5,714	18,293	13,124	5,518	18,326	0.2%	13,240	5,790	18,500	0.9%
	事業利益	760	390	760	652	-112	128	-83.2%	624	281	470	267.2%
	%	5.9%	6.8%	4.2%	5.0%	-	0.7%	-3.5pt	4.7%	4.9%	2.5%	+1.8pt

なお、20/3期においてはペルマスティーザ社の収益性回復に向けた再生計画の年度内の進捗を見極める必要があることなどから、連結業績予想の公表を通期のみとしております



(1) 18/3期 通期の実績については、19/3期 1QにおけるLWT事業とLKT事業のセグメント上の統合、および19/3期 2Qにおけるペルマスティーザ社の非継続から継続事業への振替の影響を考慮した再表示を行っています。国内・海外の売上/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額です

2020年3月期 通期業績予想 売上収益・事業利益の増減 (前年差)



日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

▶ 上期の自然災害による人手不足も落ち着き、下期6か月におけるリフォーム商材売上は前年同期比+6.7%

リフォーム商材売上			
億円	18/3期実績 ⁽¹⁾	19/3期実績	前年同期比
リフォーム商材売上(※)	3,023	3,089	+2.2%
リフォーム比率	35%	35%	0.3pt

※ LIXILジャパンカンパニーとビルリフォーム子会社の売上合計(内部取引消去後)
前年同期比 上期 -2.3%、下期 +6.7%

リフォーム加盟店の推移			
店	17年3月	18年3月	19年3月
LIXILリフォームショップ (FC)	519	546	571
LIXILリフォームネット (ポランタリー)	13,227	12,602	11,783
リクシルPATTOリフォームサービスショップ	3,365	3,705	3,800

▶ 事業セグメント別リフォーム商材売上比率

事業セグメント	18/3期	19/3期	差
LWT	43%	43%	+0.3pt
LHT	31%	31%	+0.3pt
LBT	23%	24%	+1.3pt
国内・計	35%	35%	+ 0.3pt

LIXILショールーム東京を19年3月 全面リニューアル

- ・首都圏で要望が強い“マンションリフォーム”に対応する展示を強化
- ・住まいの様々な建材や家電をIoTでつなぐ「IoTコーナー」を設置



LIXIL

(1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正しています

25

商品・サービス別売上状況

(単位：億円)

(単位：%)

セグメント	主要商品名	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	前年 同期比 (%)	前年同期比							
					18/3期				19/3期			
					1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
LWT	衛生機器	1,066	1,034	-3.1	11.4	6.4	3.3	-2.7	-2.8	-5.0	-0.6	-3.8
	バスルーム	1,022	993	-2.8	11.4	7.7	9.3	9.1	2.8	-3.2	-5.3	-4.9
	洗面化粧台	369	369	-0.1	8.9	2.6	5.9	0.3	2.0	-1.9	-0.5	0.3
	キッチン	1,134	1,123	-0.9	8.0	6.1	8.2	2.6	1.6	-3.2	-1.9	0.0
	タイル	296	293	-1.0	1.1	3.3	-0.1	2.7	2.8	-4.0	0.7	-3.0
LHT ⁽¹⁾	住宅サッシ	1,915	1,862	-2.7	-0.3	-4.1	-3.1	-8.0	-7.4	-7.3	0.5	3.8
	エクステリア	1,067	1,110	4.0	-0.5	-1.1	-0.4	-5.5	-3.9	-3.8	12.1	11.8
	リビング建材	604	641	6.2	-1.3	1.0	2.8	-2.7	0.2	0.9	10.0	13.1
	その他LHT	919	957	4.1	-18.5	-16.0	6.8	1.1	3.9	4.0	8.0	0.5
LBT	ビルサッシ	1,067	1,128	5.7	9.1	-7.4	-3.8	-4.4	6.5	-0.2	7.1	10.0
D&R	ホームセンター売上	1,735	1,764	1.6	-0.2	0.9	1.7	1.1	-1.0	1.7	3.4	2.4
H&S ⁽²⁾	住宅・サービス事業	523	579	10.6	-23.6	-28.0	-4.5	-18.9	7.6	11.3	-5.1	31.9
	海外売上 ※	5,714	5,518	-3.4	5.0	15.2	8.3	11.8	1.6	-0.9	0.4	-14.0
	その他・連結調整等 ※	862	955	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上合計 ※	18,293	18,326	0.2	1.3	2.1	3.8	0.5	0.9	-1.4	2.7	-1.6

※海外売上上の定義を、今回から決算説明資料P23の海外売上と一致させています。これに伴い、18/3期の海外売上とその他、19/3期1Q~3Qの海外売上前年比の数字を修正しています。ただし18/3期の四半期ごとの前年同期比は修正していません。

LIXIL

(1) その他LHT：18/3 1Q、2Qにおける売上高の前年比減少は、2016/8に実行されたハイビック(株)の売却による
(2) 18/3 1Q-4Qの減少は、JIO連結除外(持分法関連会社化)による

26

主要海外子会社業績

会社名		ASB (ASD Holdings)			
通貨・単位		単位：百万米ドル			
決算期	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	前年同期比	(参考) GROHE統合影響除く前年同期比 ⁽¹⁾	
為替レート(期中平均レート)	110.81	110.69	-	-	
売上高	1,193	1,247	5%	-1%	
事業利益	78	55	-30%	-31%	
事業利益率	7%	4%	-2.2	-1.9	

決算期	18/3期 期末残高	19/3期 通期 (12か月)		
		償却額	その他 ⁽²⁾	期末残高
為替レート(残高は期末レート、償却は期中平均レート)	106.24	110.69	-	110.99
のれん	230	-	1	231
無形資産	243	-7	0	235

会社名		Grohe Group (グローエ) ⁽³⁾			
通貨・単位		単位：百万ユーロ			
決算期	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	前年同期比	(参考) GROHE統合影響除く前年同期比 ⁽¹⁾	
為替レート(期中平均レート)	129.45	128.43	-	-	
売上高	1,511	1,513	0%	4%	
事業利益	181	150	-17%	-16%	
事業利益率	12%	10%	-2.1	-1.7	

決算期	18/3期 期末残高	19/3期 通期 (12月)		
		償却額	その他 ⁽²⁾	期末残高
為替レート(残高は期末レート、償却は期中平均レート)	130.52	128.43	-	124.56
のれん	1,194	-	15	1,210
無形資産	1,497	-23	0	1,474

LIXIL

(1) 2017/10にGROHE (America) はASD Holdingsに統合されています。LWT地域別はP13に掲載
 (2) 為替換算差額など
 (3) LIXIL Africa (LIGDWT) を含む

27



主要海外子会社業績

会社名		Permasteelisa (ペルマスティリーザ)		
通貨・単位		単位：百万ユーロ		
決算期	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	前年同期比	
為替レート(期中平均レート)	129.45	128.43	-	
売上高	1,277	1,117	-13%	
事業利益	9	-323	-	
事業利益率	1%	-	-	



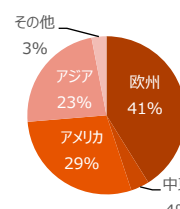
決算期	18/3期 期末残高	19/3期 通期 (12か月)		
		償却額	減損	その他 ⁽¹⁾
為替レート(残高は期末レート、償却は期中平均レート)	130.52	128.43	-	124.56
のれん	-	-	-75	75
無形資産	-	-8	-118	126
工事損失引当金	-	-	-	31

(注) 19/3期第2四半期より、ペルマスティリーザ社を<非継続事業>から<継続事業>に振り替えています。

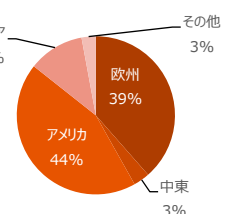
■ 受注状況

通貨・単位		単位：百万ユーロ	
決算期	18/3期 通期実績	19/3期 通期実績	
新規受注	1,322	959	
期末残高	2,098	1,951	

19/3期 新規受注額



19/3期 受注残高



LIXIL

(1) 19/3期第2四半期において、ペルマスティリーザ社事業を非継続事業から継続事業に振り替えた際の振戻額、工事損失引当金繰入額、為替換算差額など

28

ESG・事業関連トピックス

みんなにトイレをプロジェクト2019

LIXILの一体型シャワートイレの売り上げの一部を安全で衛生的なトイレの設置や衛生教育などのためにユニセフ（国連児童基金）へ寄付する「世界の衛生環境を改善しよう！みんなにトイレをプロジェクト」を実施します。（対象期間：2019年6月～11月）



LIXILは、2018年にユニセフとグローバル・パートナーシップ「Make a Splash! みんなにトイレを」を締結しました。とりわけ不衛生な環境によって影響を受けてきた子どもたちの衛生環境の改善を目指した取り組みを展開しています。

ニュースリリース

<https://newsrelease.lixil.co.jp/news/pdf/2019041501.pdf>

ガーデンエクステリア 「GARDEN ANNEX」発売

LIXILは、世界80か国以上にアウトドアリビング商品を展開するRENSON社と業務提携し、“ガーデンライフを極める”をコンセプトに、光・風・緑に「空」とのつながりを取り込み「離れ空間」を贅沢に演出するエクシオールブランド「GARDEN ANNEX」の発売を予定※しています。



業務提携するRENSON社は、ベルギーで110年の歴史を持ち、世界80か国以上で“健康・快適・省エネな環境づくり”をテーマにアウトドアリビング商品を展開しています。

※2019年秋 予定

ニュースリリース

https://newsrelease.lixil.co.jp/news/2019/040_exterior_0328_01.html

LIXIL

29

事業関連トピックス

INAXブランドのグローバル展開を拡大

LIXILグループは、INAXブランドのグローバル展開の拡大に向け「ミラノデザインウィーク 2019 SuperDesign Show」にて、グローバルに向けた2つの新しいコレクション「S600 LINE」「S400 LINE」を発表しました。



今回展示した製品は、2019年5月よりアジア各国を中心に順次発売していきます。

ニュースリリース

https://www.lixil.com/jp/news/pdf/190408_INAX_J.pdf

GROHEが描く「水の未来」を ISH 2019で発表

GROHEは、フランクフルト・ドイツで開催した世界有数の見本市 ISH 2019（3月11日～3月15日）で「水とエネルギーの未来」をテーマにブランド史上最多となる500点の新製品を出展しました。



実際に製品を使用する生活者のニーズと同時にプロユーザーの需要を網羅した、GROHEの最新製品・技術を披露する最大の展示となりました。

ニュースリリース

https://www.lixil.com/jp/news/pdf/20190313_ISH_J_Final.pdf

LIXIL

30

外部評価

FTSE4Good Index Series

FTSE Russell社⁽¹⁾の「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄と「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に2年連続で選定 (2018年6月)



FTSE4Good



FTSE Blossom Japan

MSCI日本株女性活躍指数

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に2年連続で選定 (2018年7月)



2018 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

免責事項
株式会社LIXILグループのMSCI指数への組み入れ、及び本ページにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名の使用は、MSCIまたはその関連会社による株式会社LIXILグループへの後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

DJSI Asia Pacific Index

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスと RobecoSAM社のダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) の「DJSI Asia Pacific Index」の構成銘柄に2年連続で選定 (2018年9月)

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM

S&P/JPXカーボン・ エフィシエント指数

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に選定 (2018年9月)



なでしこ銘柄

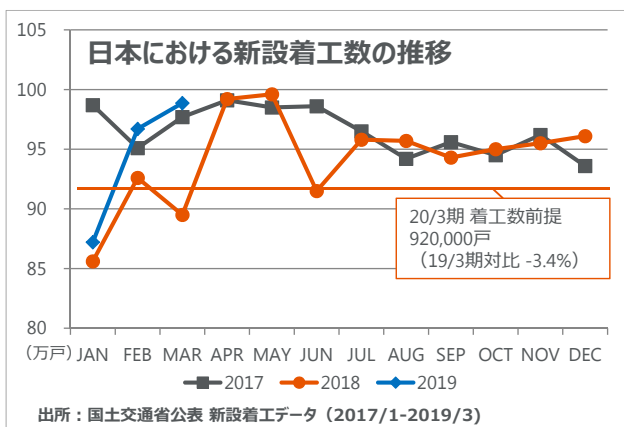
経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた企業として選定。2年連続、4回目 (2019年3月)



(1)FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標です。

31

事業環境



新築着工水準 (対前年比)

- 2018/10-12 : 0.6%

	2018年1月-12月 (12ヵ月)		2018年4月-3月 (12ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	942,370	-2.3%	952,936	0.7%
持家(1)	283,235	-0.4%	287,710	2.0%
貸家	396,404	-5.5%	390,093	-4.9%
分譲マンション	110,510	-3.8%	119,683	10.5%
分譲戸建(2)	142,393	3.0%	144,905	5.1%
戸建合計(1)+(2)	425,628	0.7%	432,615	3.0%



為替 (期中平均レート)	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
米ドル	110.81円	110.69円	115円
ユーロ	129.45円	128.43円	133円

原材料価格の 実績と前提	18/3期 実績	19/3期 実績	20/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	23.4万円/トン	24.9万円/トン	23.7万円/トン
銅価格	63.9万円/トン	63.2万円/トン	69.4万円/トン



32